

## 医学研究センター

## フェローシップ部門

片桐 岳信  
(部門長)

## 1. 構成員

部門長	片桐岳信 (KATAGIRI, Takenobu)	: ゲノム基礎医学: 教授 (任期: R5.3.31)
副部門長	高田 綾 (TAKADA, Aya)	: 法医学: 教授 (任期: R5.3.31)
部門員	森 茂久 (MORI, Shigehisa)	: 医学教育センター: 教授 (任期: R5.3.31)
部門員	名越澄子 (NAGOSHI, Sumiko)	: 総合医療センター消化器・肝臓内科: 教授 (任期: R5.3.31)
部門員	淡路健雄 (AWAJI, Takeo)	: 薬理学: 准教授 (任期: R5.3.31)
部門員	小林直樹 (KOBAYASHI, Naoki)	: 保健医療学部・臨床工学科: 教授 (任期: R5.3.31)
部門員	井上 勉 (INOUE, Tsutomu)	: 大学病院腎臓内科: 准教授 (任期: R5.3.31)
部門員	栗田浩樹 (KURITA, Hiroki)	: 国際医療センター脳神経外科: 准教授 (任期: R5.3.31)

## 2. 目的・目標

本部門は、学校法人埼玉医科大学医学研究センター規定第9条(4)に則り、大学院医学研究科委員会、および医学教育センターと連携のもと、教員以外の研究者の経済的・身分的支援について協議し答申することを活動の中心とする。本目的のために、大学院、リサーチフェロー、および学外からのフェローシップに関与する。

今年度は、「2021年度埼玉医科大学私費外国人留学生等奨学金」受給者の確認と、「2022年度埼玉医科大学私費外国人留学生等奨学金」の応募と選考、及び、その結果を医学研究センター運営会議に上程することを目標として活動した。

## 3. 活動実績

## 1) 部門会議

随時、メール会議を開き、迅速に対応した。

(1) 第1回 部門会議 (令和3年5月25日(火)~令和3年5月31日(月)): メール会議)

出席8人 欠席0人

オブザーバー (松下副学長, 庶務課)

議事: 「新部門員の紹介と挨拶」について

: 「『2020年度活動報告』原稿の確認」について

: 「『2022年度埼玉医科大学私費外国人留学生等奨学金』募集要項の確認」について (議事録有, 運営会議報告)

(2) 第2回 部門会議 (令和3年8月27日(金)~令和3年8月30日(月)): メール会議)

出席8人 欠席0人

オブザーバー (松下副学長, 庶務課)

議事: 「『2022年度埼玉医科大学私費外国人留学生等奨学金』の募集要項の掲示」について

: 「令和2年度学内報原稿の確認」について (議事録有, 運営会議報告)

(3) 第3回 部門会議 (令和3年9月22日(水)~令和3年9月24日(金)): メール会議)

出席8人 欠席0人

オブザーバー (松下副学長, 庶務課)

議事: 「『2021年度埼玉医科大学私費外国人留学生等奨学金』条件付き候補者の取下げ」について (議事録有, 運営会議報告)

(4) 第4回 部門会議 (令和3年11月12日(金)~令和3年11月23日(火)): メール会議)

出席8人 欠席0人

オブザーバー (松下副学長, 庶務課)

議事: 「『2022年度埼玉医科大学私費外国人留学生等奨学金』の応募者」について

- :「応募者の選考前資格確認」について
- :「応募者の選考」について
- :「『私費外国人留学生等奨学金選考基準』の内規を再検討」について
- :「大学院医学研究科との連携の必要性」について（議事録有，運営会議報告）

(5) 第5回 部門会議（令和3年12月23日（木）～令和3年12月28日（火）：メール会議）  
出席8人 欠席0人

オブザーバー（松松下副学長，庶務課）

- 議事：「『2022年度埼玉医科大学私費外国人留学生等奨学金』の追加募集」について
- :「『私費外国人留学生等奨学金選考基準』の内規を再検討」について
  - :「大学院医学研究科との連携」について（議事録有，運営会議報告）

(6) 第6回 部門会議（令和4年2月17日（木）～令和4年2月22日（火）：メール会議）  
出席8人 欠席0人

オブザーバー（松下副学長，庶務課）

- 議事：「『2022年度埼玉医科大学私費外国人留学生等奨学金』候補者の報告」について
- :「大学院医学研究科との連携」について
  - :「2022年度の構成員の確認」について（議事録有，運営会議報告）

(7) 第7回 部門会議（令和4年3月30日（水）～令和4年3月31日（木）：メール会議）  
出席8人 欠席0人

オブザーバー（松下副学長，庶務課）

- 議事：「令和3年度大学年報原稿」について
- :「2022年度構成員」について（議事録有，運営会議報告）

## 2) 埼玉医科大学私費外国人留学生等奨学金の募集・選考について

「2021年度埼玉医科大学私費外国人留学生等奨学金」の条件付き候補者2名について，兩名の指導教員より申請取り消し報告書が提出され，全会一致で承認の上，令和3年10月の医学研究センター運営会議にて報告した。

「2022年度埼玉医科大学私費外国人留学生等奨学金」を令和3年11月1日～10日に募集した。応募者3名（新規外国人1名，継続外国人2名）の資格確認と選考を行った。支給対象者が規定上限の4名に達しないため，令和3年12月1日～10日に追加募集を行ったが，応募者はいなかった。これらの結果について，令和4年1月の医学研究センター運営会議に答申した。

## 3) 「埼玉医科大学私費外国人留学生等奨学金」選考基準内規の見直し

「埼玉医科大学私費外国人留学生等奨学金」の選考基準内規に関する見直しを行った。これは，外国人留学生の継続受給者を優先的に審査すること，および，日本人大学院生最終学年を対象とすることを明記したものである。

## 4) 大学院医学研究科との連携

今後，継続受給者を優先的に選考する方針であることから，「埼玉医科大学私費外国人留学生等奨学金」として大学院生が増加することが予想される。大学院医学研究科と密に連携することを要請し，大学院医学研究科長と博士課程運営委員長に了解頂いた。

## 4. 自己評価と次年度計画

### 4-1. 前年度の改善計画に対する今年度の点検・評価結果

前年度の改善計画に基づき，令和3年度も，「埼玉医科大学私費外国人留学生等奨学金」を募集し，厳正・公平な審査を行った。特に，複数年の継続受給に関する選考基準内規を見直し，応募対象となる日本人大学院生の条件を明記した。大学院医学研究科との連携を確認した。

### 4-2. 今年度の自己点検・評価結果に基づく改善計画

今年度も，「埼玉医科大学私費外国人留学生等奨学金」応募者を厳格に審査し，本奨学金が有効に利用できた。来年度も，引き続きこの体制が維持されるよう，早期に募集の準備を整えて厳格な審査を行う。大学院医学研究科と連携し，大学院生の支援を検討する。短期留学生等に対する経済的支援については，引き続き協議する。